

おやこ DE 広場馬橋 出張広場臨時開催について

おやこ DE 広場馬橋は、中根公民館での月水金の開催の他に、出張広場として火曜日に馬橋東市民センターにて開催しております。

同センター改修工事（29年9月～30年3月末）のため、火曜日開催の出張おやこ DE 広場は場所・曜日が変更になります。基本的には木曜日、王子神社境内の馬橋集会所にて、13:30～16:30開催の予定です。同集会所予約の都合上、曜日時間が変わる可能性があります。詳しくは「まつど DE 子育て」（松戸市 HP）をご覧ください。新しい場所での広場を親子の皆さんと楽しみたいと思います。

クラブ生活 あ・ら・かると

工作 小小学童クラブ

夏休みには、アルミカップ工作、Tシャツアート、紙飛行機、竹とんぼ、スライム、キラキラフィッシュ、ミサンガなど、週代わりに色々な作品を作りました。子ども達は楽しく取り組んでいました。自由な発想で作られた作品は、どれも素敵な出来栄でした。



遊び 幸谷学童クラブ

毎年梅雨の時期にマンカラ大会をします。おはじきを使って遊ぶゲームです。学年に関係なく楽しめる遊びでみんなマンカラが大好きです。今年は1年生が優勝しました。来年は誰が優勝するか楽しみです。（幸谷学童クラブ）



おやつ 新松戸学童クラブ

おやつの時間にお店屋さんごっこをしました。いつもはシャイな子ども達もこの日ばかりは大はしゃぎでお買い物を楽しみました。計算に自信のない低学年に優しく教えている上級生がいました。とても頼もしく感じました。楽しみながら買った駄菓子をみんなで美味しく食べました。



発行人 NPO 法人ねばあらんど 百田 清美（1000部発行）

〒270-2253 松戸市日暮3-1-5 コーポヒロ106

TEL 047-701-8041 / FAX 047-312-8043 / mail nevar-land@never-land.info

ねばらん通信

平成 29 年度 2 号

41 号

平成 29 年 10 月 2 日発行



理事挨拶 にいい 新居 みのる 稔

本年5月の総会にて「ねばあらんど」の理事に選任されました新松戸在住の新居 稔です。

永く民生児童委員を務めていたこともあって「ねばあらんど」との関わりは10年以上になり、その間いろいろな行事や地域連絡会等への参加を通じて放課後児童クラブという難しい事業に対し、百田理事長をはじめ職員の方々の子どもさん第一をモットーとした真摯な取り組みで成果を挙げておられることに敬服していましたので、民生児童委員退任を機に何かお役に立てればと思いお引き受けした次第です。

放課後児童クラブとしての役割は「遊びと生活の場の提供」を初めいろいろありますが重要なことは、学校や家庭では充分とはいえない「子ども達が多くの子の友達をつくり元気に仲良く遊ぶ」ことの手助けをすることだと思われま。遊びを通して人との繋がりや生き方を学ぶ…こんな素晴らしいことを実践できる場が放課後児童クラブです。

何かと厳しい環境下ではありますが皆さんに喜んでもらえる、また役に立つ「ねばあらんど」であります様に微力ながら尽くして行きたいと思ひます。今後とも皆様のご支援・ご助力をよろしくお願い致します。

ねばあらんどからのお知らせ

利用案内会・施設見学会

各小学校の就学時健診の後に、来年度クラブの利用を考えている保護者向けに書類配布・利用手続き案内・施設見学会を行います。

在籍児童アンケート・育成報告会・継続利用説明会

夏休みを終えぐんと成長した子どもたちの様子を育成報告会でお知らせします。またそれに先立ちアンケートも行います。ご参加・ご協力をお願いします。

夏休みの様子 ～たくさんのイベントの中から～

● 移動交番見学 防犯教室 7/21(金) あかしあ学童クラブ

松戸警察の方をお招きして、防犯教室と移動交番見学を実施しました。

【危険な場所】【不審者に遭遇した時】【誰に相談するか】などを学び、大きな声を出す練習や、ランドセルを掴まれた時の逃げ方など。長く楽しい夏休みを、クラブの行き帰りにも安全に過ごせるように学ぶことが出来て有意義な時間でした。



● 流しそうめん 8/29(火) ひまわり学童クラブ

今年初めて保護者会との共催で流しそうめんを行いました。参加くださった地域の方に「ほらほら来たわよ」「お箸の使い方が上手ね」など優しく声をかけていただきながら、保護者の係の方が茹でた6kgのそうめんを完食！「お腹いっぱいになったー！」子ども達の満足そうな声が聞こえました。



● 落語 8/24(木) 幸谷学童クラブ

初の試みとして「落語を聞こう」という催しを企画しました。きっかけは幸谷町会長さんのご紹介でした。お囃子の音が鳴る中、着物姿で即席高座に“万年堂きさ馬”さんが登場。まずは扇子を使ったそばの食べ方など落語ミニ知識を披露。その後「寿限無」を聞きました。「わはは～わはは！」と笑い声が響き、皆本当に楽しそうでした。終わった後は「アンコール!？」の声が自然とわき上がりました。



● ヒップファミリークラブとの多国籍交流 8/23(水) 小金学童クラブ

ヒップファミリークラブは体験を通して多言語を耳にしたり口に出したり、国際理解を深めようという活動をしている団体です。夏休み中にクラブの子どもたちにも国際理解のプログラムを行って頂きました。民族衣装のヒップメンバーと一緒に体を使ったゲームをし、各国クイズに答えたり、世界のいろんな国の挨拶をしてシールを貰ったり、同年代の子ども達の海外ホームステイ体験の話の聞いたりしました。いろんな言葉を口に出して言ってみて通じたのが嬉しかったらしく、「こんなことばがあったよ」など発見、楽しかった話がしばらく尽きませんでした。



た話がしばらく尽きませんでした。

● 背骨のびのび体操 8/21(月) 栗っ子クラブ

8月からドッジボール大会に向けて練習が始まりました。上手になりたい、遠くまでボールを投げられるようになりたいという子ども達の願いに応えたいと、法人監事の久保さんに講義をお願いしました。背伸び体操に加え、子ども達が喜びそうな「ボルトのポーズ」や「イチローのポーズ」から投げる動作に移ると型が出来て綺麗な投げ方になります。ボールを投げるコツをつかみ、みんな喜んでいました。大会本番は体操効果もあり、優勝する事が出来ました。



● KIDS ルームの夏休み

KIDS ルームにとって初めての夏休み。栗っ子クラブのドッジボール練習に加わったり、避難訓練・ゲーム大会などを合同でしました。ドッジボール大会に向けて真剣なクラブ児童に圧倒されながらも、日を重ねるにつれて慣れていくKIDSの子どもたちが頼もしく見えました。ゲーム大会では栗っ子たちと一緒にトランプやマンカラ・カルタなどを楽しみました。(KIDS ルーム)



地域との交流

● ボランティアさんとともに 松飛台学童クラブ

夏休み、静かに取り組んでいる学習タイムに、毎朝「おはよう～」と小声でクラブにきてくださる地域ボランティアの川上さん。ただただ、隣に座ってくださるだけで集中する子ども達。ハロウィンのおじさんとも呼ばれ、今年は自宅のブドウ狩りにご招待いただきました。

夏休みに入りほぼ毎日、学習の見守り、トランプ、ドッジボールの練習に来て下さったり、週に一度、子ども達の話の聞いたり、将棋や遊びに付き合ってくださいました介護支援ボランティアのお二人。体を使い一緒に汗をかいて遊んでくださった高校生ボランティアさん。いつも地域で子どもたちを気にかけて、クラブに寄ってくださる民生児童委員さん。子ども達は、職員とは違うたくさん大人の見守られて安全で安心した夏休みを笑顔で過ごせました。

